

子どもの居場所 b & g きつき

～令和8年2月10日(火) 訪問～ 【杵築市】



子どもの居場所b&gきつきは、地域の子どもたちが気軽に集える場所「第三の居場所」として、学習支援や体験学習などの提供や食事の世話など総合的な生活支援を行っています。平成31年4月、B&G財団の支援により県内で初めて運営を始め、現在はNPO法人子どもサポートにつこ・にこが市から委託を受け、事業を進めています。小学校に隣接する児童館の施設内にあり、子どもが過ごすスペースのほか、調理場、シャワールームを備えています。1日の利用者は平均15人で、食事や入浴、歯みがきの支援、宿題の補助や音楽教室などを行っています。

懇談では、スタッフの方々が子ども一人ひとりに寄り添いながら、さまざまな支援を行うことで、子どもたちの自信や意欲が育まれていることを伺いました。学校を卒業し、社会人になってからも施設を訪れ、後輩の子どもたちと交流する方もいるというお話もお聞きしました。

子どもたちの健やかな成長を地域全体で支える取組を、県としても引き続き応援していきたいとお伝えしました。



関連分野における県の施策（令和8年度）

☆事業名：児童育成支援拠点事業

事業概要：本訪問先の事業委託（市が委託）

予算額：1,482万円（国1/3、県1/3、市1/3）見込

☆事業名：おおいたこどもまんなか応援事業

事業概要：誰もが安心して子育てできる環境を実現するため、地域の子育て応援活動を支援するとともに、夫婦で相互に協力して育児を行う「共育て」を推進

予算額：3,046万円